

至豊田市街

新八峡 かんばちきょう サオーキング2025

見どころ紹介



本多記念民芸の森 ほんだきねん



豊田市名誉市民である本多静雄の旧邸で、東北地方にみられる曲り家に改築した「青隹居(せいすいきょ)」のほか、陶磁のこま犬などがあります。令和6年4月より民芸館の「さなげ古窯本多記念館」から資料集約するとともに、名称変更しました。

古志戸窯跡 こしどがまあと



1943年(昭和18年)から1966年(昭和41年)頃にかけて 加藤唐九郎や岡部嶺男らが作陶活動を行った窯跡です。

勘八水管橋 かんぱちすいかんきょう



長さ140メートル、水面からの高さ40メートルの矢作川にかかる赤い大きな橋。四季折々自然の渓谷美、河岸段丘を眺めながら歩くことができます。

旧井上家住宅西洋館 ಕ್ರಿಶ್ರನ್ನೆಕ್ಟ್ರುಶ್ರನ್ನ



明治時代の洋風建築の様式を残した市内唯一の建造物。井上家の住居として使用され、1989年(平成元年)に民芸館敷地内に移築されました。(国登録文化財)

旧海老名三平宅 きゅうえびなさんべいたく



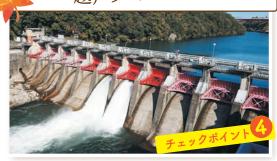
挙母藩・尾張藩校の剣術師範を務めた、4代目海老名三平(邦飛)が明治の廃藩後に住んだという建物で、1996年(平成8年)に市内花本町より移築されました。(市指定文化財)

前田公園 まえだこうえん



明治の実業家である前田栄次郎が私財を投じて建設した公園。101段の階段下には、全国の観音様の土が埋められています。上まで登ると日本百観音に詣でたことになるという想いが込められた石段です。

越戸ダム こしどだむ



1929年(昭和4年)に完成した発電専用のダム。 ここで取水した水は約700メートル下流の越戸発電 所に送られ最大9,200kWの電気を発電しています。

提供:中部電力(株)

穴窪 あながま



豊田市高崎町にあった平安時代の古窯・兼近1号窯を、 1980年(昭和55年)に移築復元したものです。民芸館の 穴窯陶芸講座ではこの窯を使用して焼成しています。